



## 14 山田恵庸

## 

	第116話 「ルーカスvs.ルーカス」	003
	第117話 「潮」	023
(*	第118話 「レイカさん」	043
	第119話 「ダーマーの神殿」	063
	第120話 「エピソード記憶」	083
	第121話 「特別製」	105
	第122話 「殺人メカ」	127
in the state of th	第123話 「初めての快感」	147
	第124話 「哀れなダーマー」	167

第116話 「ルーカスvs.ルーカス」











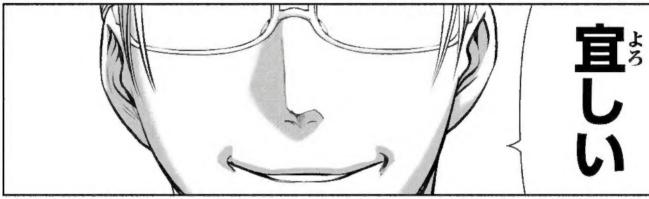










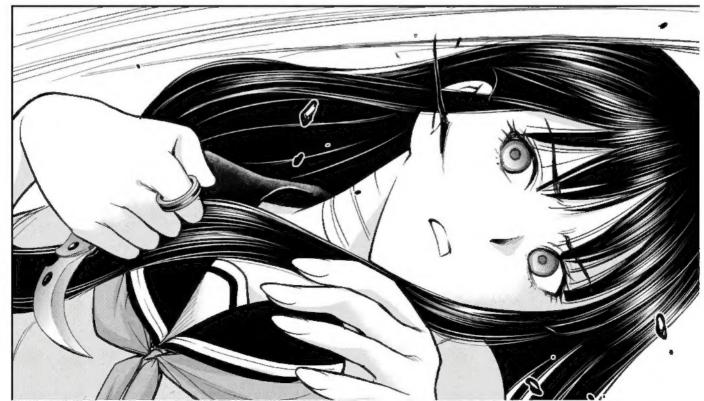


























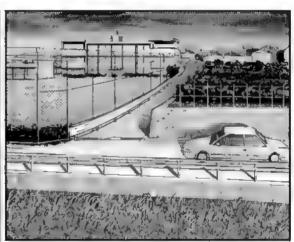


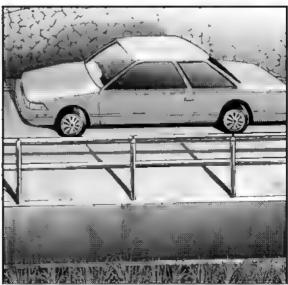




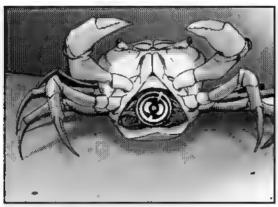
























男女区別なく 無作為に因子を 無作為に因子を 無作為に因子を が女性ばかりだ これは共感性を司る これは共感性を司る これは共感性を司る そうーニューロンの 活動が女性の方が 圧倒的に活発なためだと







































































2人がかりなら







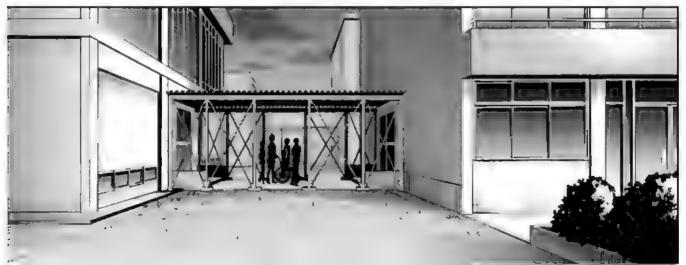














か・・・・?











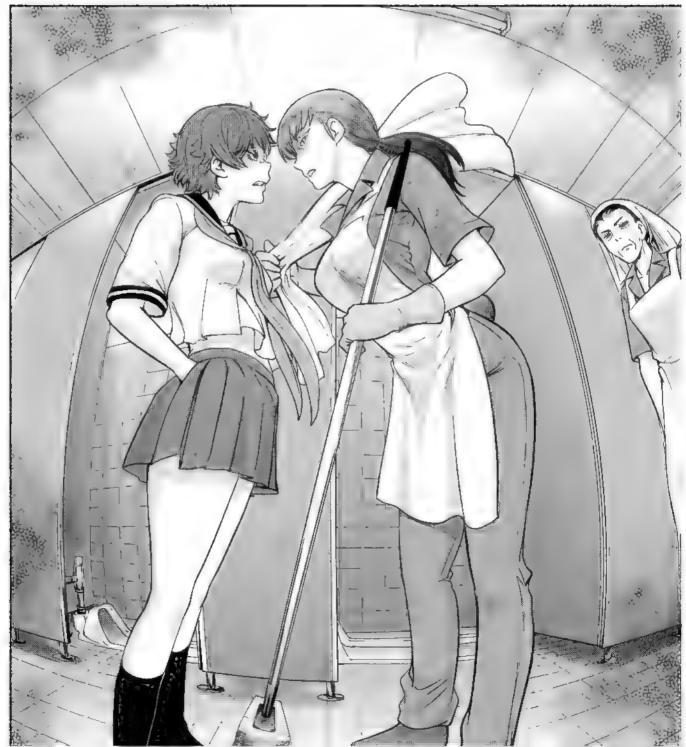






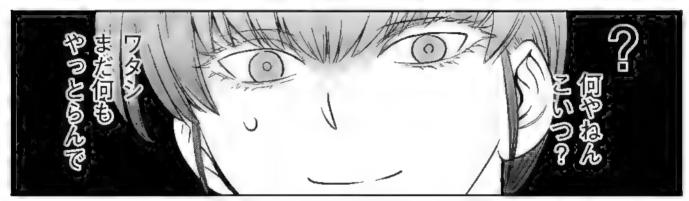




































































友達が教団に

















息子が姿を消した 調べるために

として再就職した 学校に清掃員 だから私は



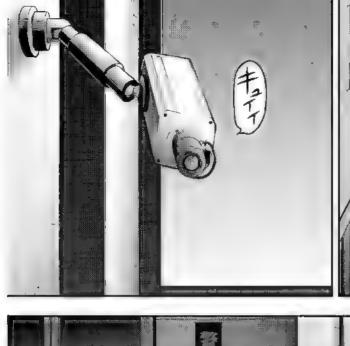


どうにも

ならなかった

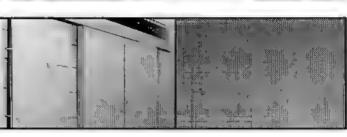




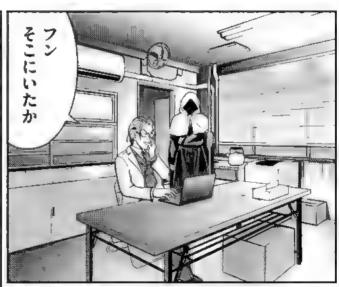




































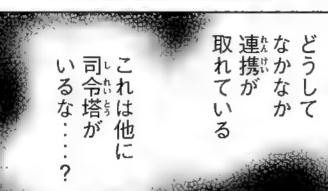














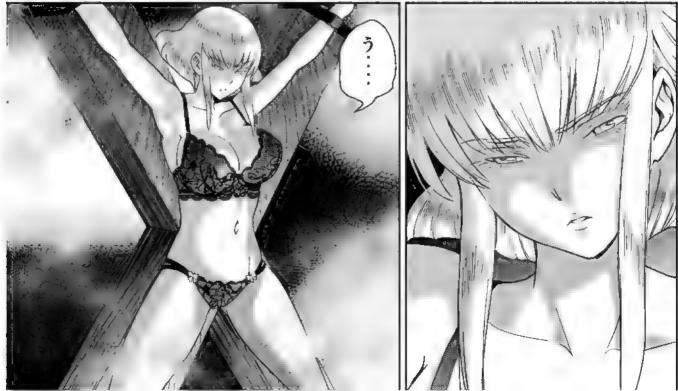
































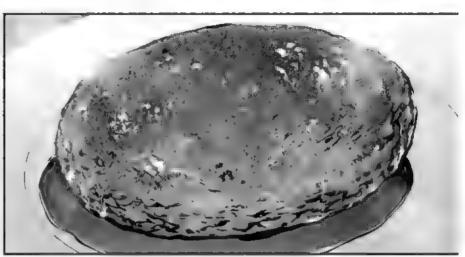
大量のバラバラ死体 酸で溶かされた 高人分の胴体がポツ容器に 満たされ 切り落とされた指 切り落とされた指 少でられたスープ そ他で が高庫には人肉がぎつしり おでいるが しているが しているが しているが しているが しているが しているが しているが しているが しているが したという



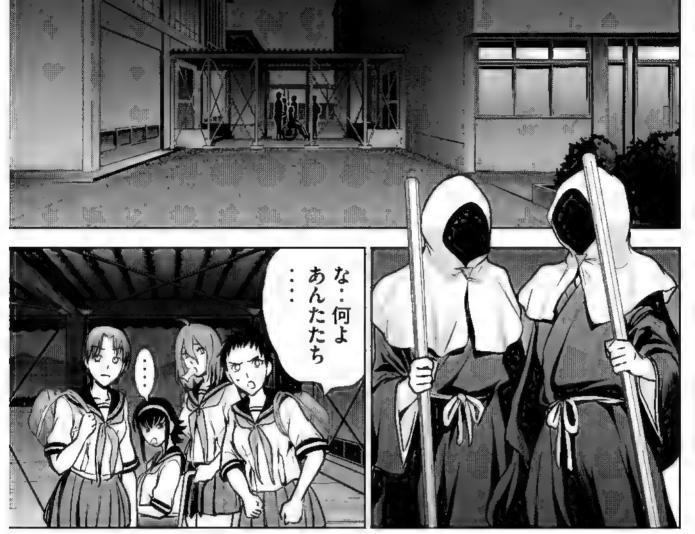
































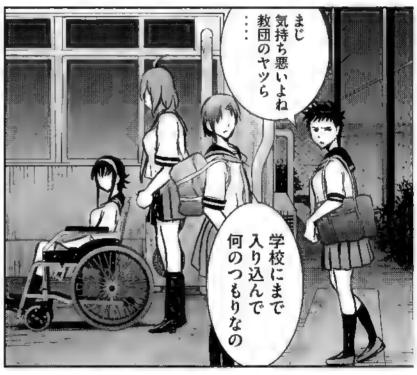




































































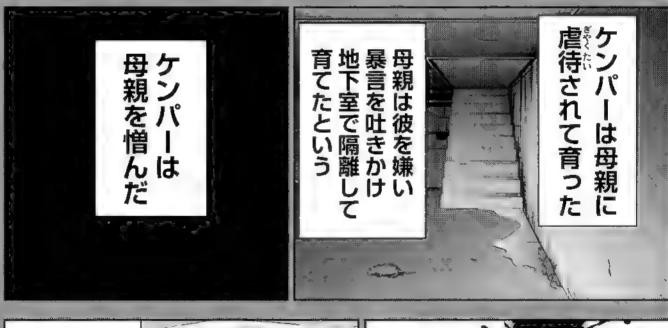






そいつらは・・・





時の事だった田舎の祖父母に「親の不仲から



おうになった がり落としたり 彼は歪みでしていれ



かった 海辺の穏やかな



**発見される** 毎週のように

**殴りみした** りないで かないに かないに



悟った彼は



全学の 学んだ で た だった 憎怒しみと









































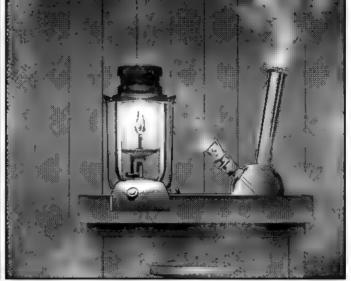
























カ :







あほう

































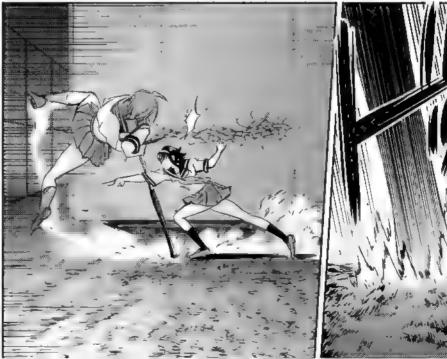


小回りが利かん正解だ!



































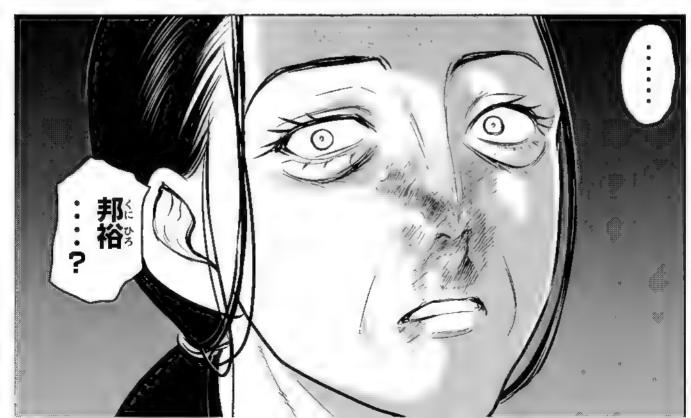


















ああ その教師な…… 私が転校したての頃 いろいろ世話焼いて きてな…… だから……

息子か・・・・?









そと泣きないらいが は女 という は女























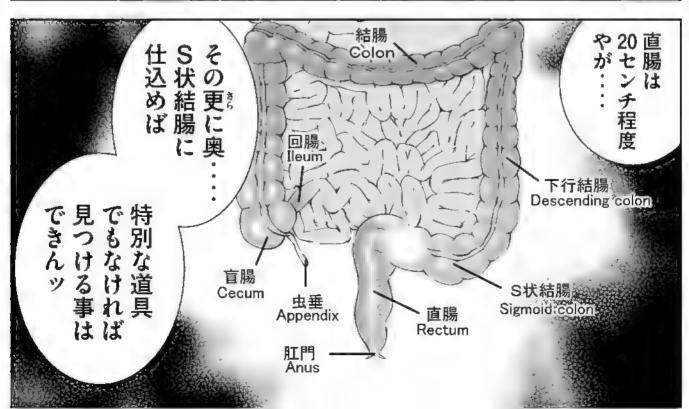














































・・・・待てよ

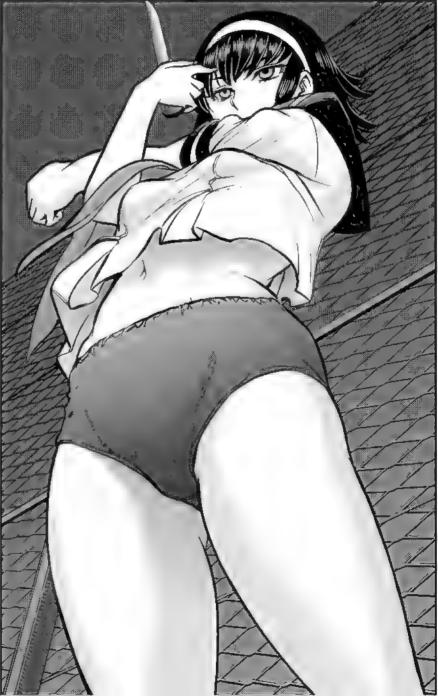










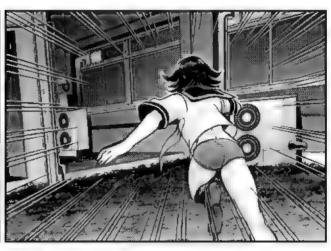




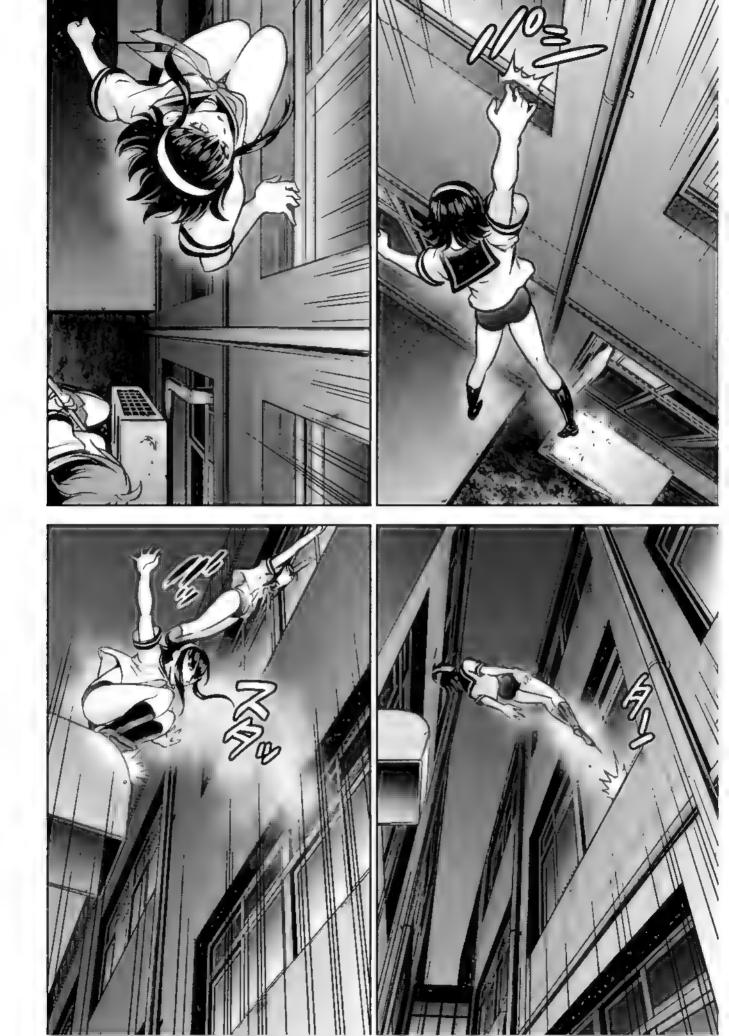


























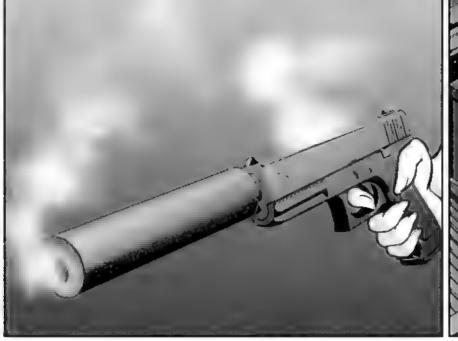








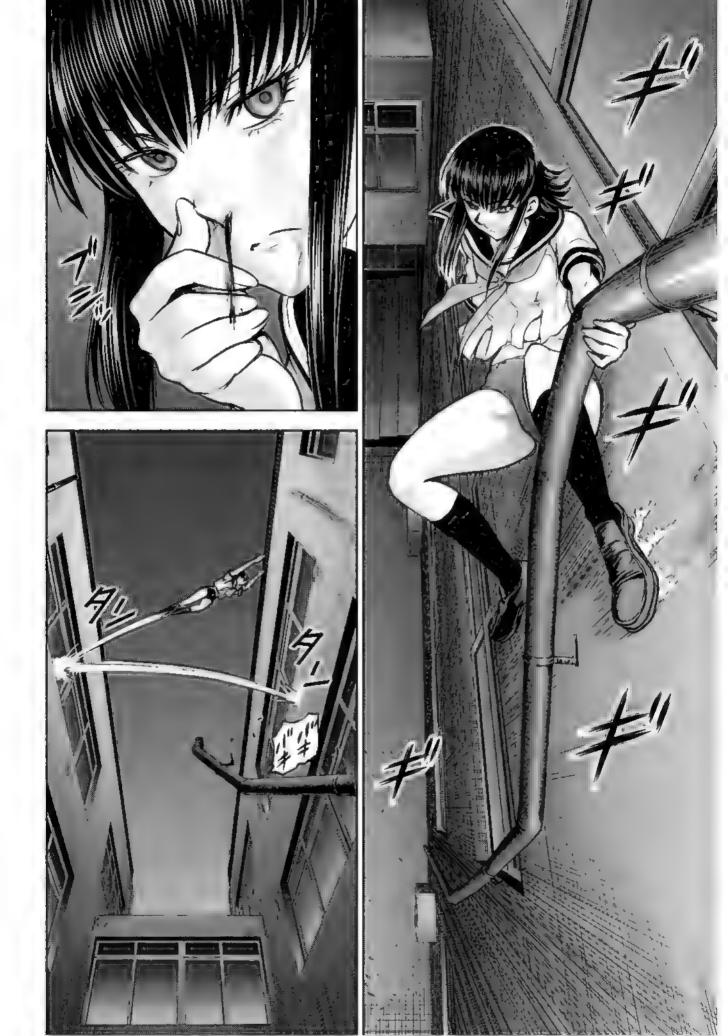




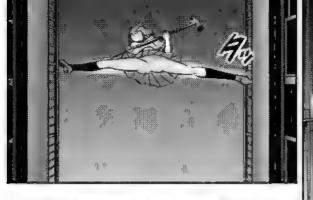






























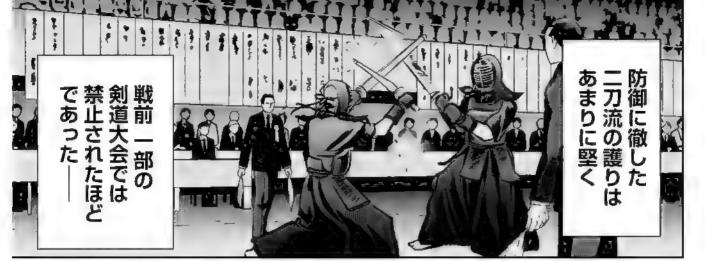




その二刀は

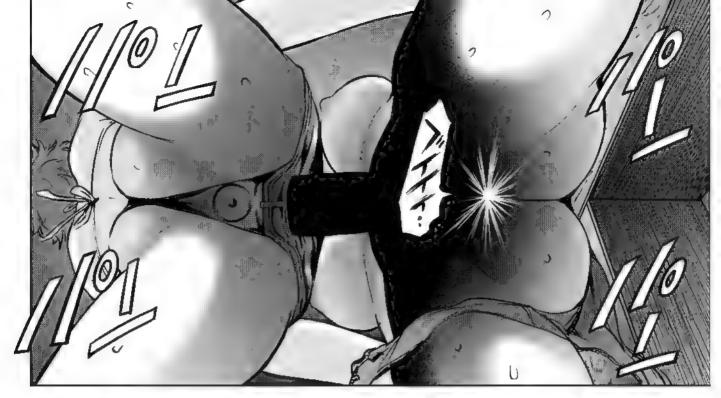
考盾を繋ぎる







































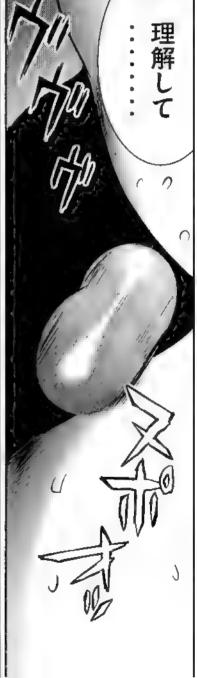




 こう語った







































こちらへ:ダーキニー



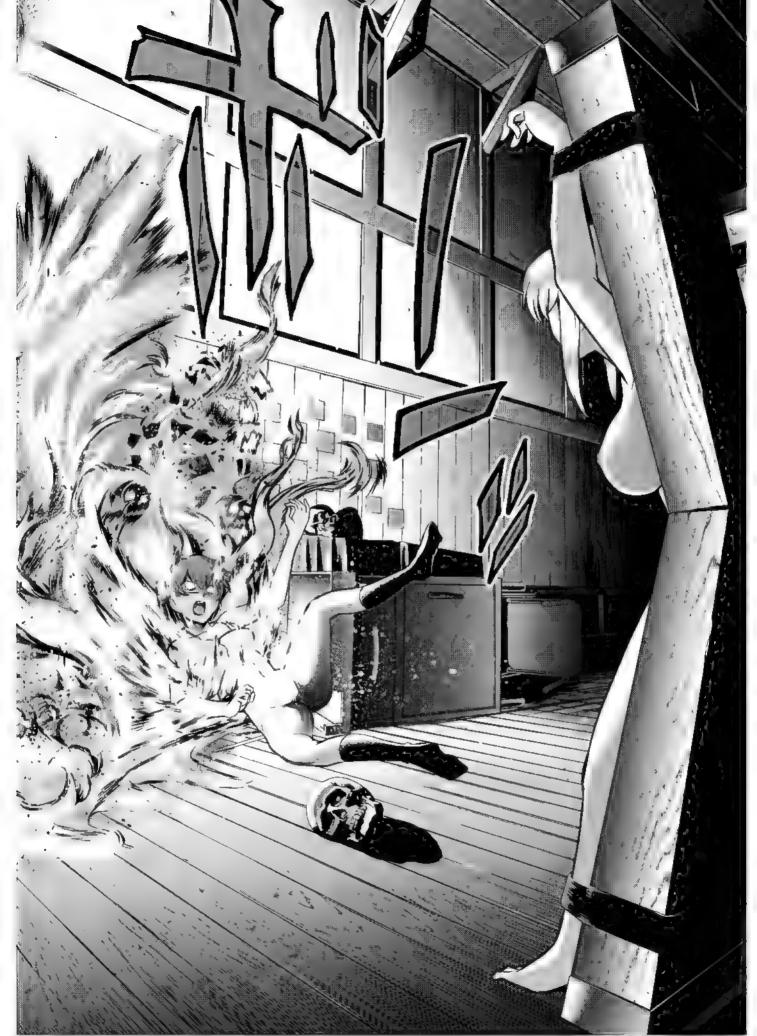












































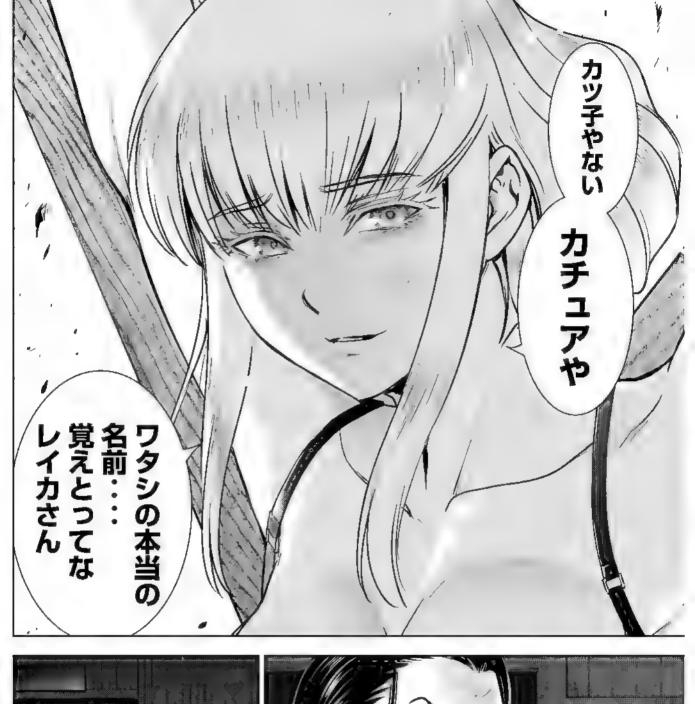
















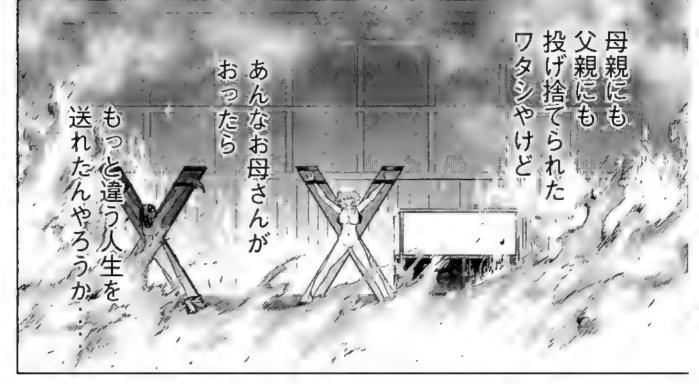


























to be continued . . .

## 甲州九龍城・鯛焼き屋にて











## 真祖・鯛焼きの行方~千歌の場合~





















- ※この物語はフィクションです。実在の人物・団体・出来事などとは、 一切関係ありません。
- ※収録されている内容は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、 コミックス発売当時のまま掲載しています。

## サタノファニ(14)

## 2020年8月1日発行(01)

著 山田恵庸

©Yoshinobu Yamada 2020

発行者 森田浩章

発行所 株式会社 講談社

〒112-8001

東京都文京区音羽 2-12-21